



第7回 スポーツ仲裁シンポジウム アンチ・ドーピング活動と 仲裁による紛争解決

WADA（世界ドーピング防止機構）法務担当であるOlivier Niggli氏を招聘し、法的な視点から考える世界のドーピング防止の現状や課題等を、日本でスポーツに関わりドーピング防止活動に興味関心がある人々に理解してもらうことを目的としています。

2010年10月14日(木)
18:00~20:30

■会場 京王プラザホテル 4階
花の間

◆JR・京王線・小田急線・地下鉄（東京メトロ丸の内線・都営新宿線）
新宿駅西口下車徒歩5分

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1
TEL: (03) 3344-0111 (代表)

■募集人数 200名 (申込み順)

■参加費無料 ■同時通訳

主催：一般財団法人日本スポーツ仲裁機構

後援：文部科学省、(財)日本オリンピック委員会、(財)日本体育協会、(財)日本障害者スポーツ協会、
(財)日本アンチ・ドーピング機構、(NPO法人)日本オリンピック協会、
(社)日本パラリンピアンズ協会、日本スポーツ法学会

協賛：(財)ミズノスポーツ振興財団、(株)アシックス、(株)デサント、ミズノ(株)

協力：弁護士法人曾我・瓜生・糸賀法律事務所、
立教大学ビジネスロー研究所、立教大学ウエルネス研究所



シンポジウム概要

- 17:30 開 場
- 18:00 開会・主催者あいさつ
(一般財団法人日本スポーツ仲裁機構)
- 18:10 基調講演
- 19:10 パネルディスカッション
- 20:10 質疑応答
- 20:30 閉 会

基調講演者



Olivier Niggli
WADA CFO, Legal Director

パネリスト

Olivier Niggli
WADA CFO, Legal Director

浅川 伸
(財)日本アンチ・ドーピング機構事務局長

小寺 彰
東京大学教授

佐藤 真海
パラリンピック 走り幅跳び日本代表 (アテネ、北京)

宍戸 一樹
弁護士

田辺 陽子
日本大学准教授

辻居 幸一
弁護士

司会 早川 吉尚
立教大学教授

申し込み方法

専用の「WEB申込みページ」または「FAX 参加申込書」に、お名前や住所などの必要事項を記入・送信していただき、後日、申込み順で、招待状(はがき)をお送りいたしますので忘れずにお持ち下さい。10月9日以降申込みされた場合は、招待状は送りませんので受付でお名前を伝えて下さい。

□PC・携帯用
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/c9118db5119065>



お問い合わせ先

一般財団法人
日本スポーツ仲裁機構事務局
TEL: 03-5465-1415
(平日10:00~17:00)
FAX: 03-3466-0741

